

式 辞

いつになく早い春の訪れを感じる今日の佳き日に、大阪府立 大塚 高等学校第39回卒業証書授与式を挙げていきますことを心から感謝申し上げます。

ご来賓の皆さまには、ご多用中にもかかわらずご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様、お子さまのご卒業おめでとうございます。立派に卒業の日を迎えられたお子さまの姿に感慨もひとしおのことと存じます。お子様を支え、育まれてきたことに対して敬意を表しますとともに、これまで本校にお寄せいただきましたご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

ただ今、卒業証書を授与しました168名の39期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。今日の卒業式を迎えるまでには、言葉では言い表すことのできない、たくさんの出来事があったことと思います。それらの日々を乗り越えてきた皆さんの努力に対して深い敬意を表したいと思います。

39期生の皆さんが大塚高校を受験した中学3年生の時は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、これまでに経験したことのない制限のある学校生活でした。登校することが出来ない、部活動も出来ない、もちろん大会もない、さらにクラスメイトの顔も見ることが出来ない、とても不安な思いでいっぱいだったと思います。多くの制限があった中で、本校へ進学するという強い意志を持った皆さんが39期生として大塚高校に入学しました。新入生宿泊研修の後、直ぐに学校休業になり、スムーズな高校生活のスタートが出来なかったと聞いています。しかし、学年主任を始め、担任団は、「中学時代コロナ禍で友人と関わる機会が少なかった39期生だからこそ、それを大塚高校で補い良い人間関係を築いていこう」と、集会の度に話し、生徒達との距離を縮めてきました。

2年生になると、ウイズコロナが模索され、徐々に教育活動が再開され始めました。そのような中で、実施した沖縄・伊江島への修学旅行では、39期生全員が思いっきり楽しみました。特に最終日、伊江島を出港する際の涙々の別れのシーンは今でも心に刻まれているでしょう。

そして3年生では、新型コロナウイルスの5類移行により、4年振りに制限が解かれた大塚祭を実施しました。文化の部では3年生5クラスが演劇部門・調理模擬店部門に挑戦しました。どのクラスも独創的で、大塚生の感性と発想力のすばらしさに感動しました。準備段階から「クラスみんなで盛り上がろう」という雰囲気が全クラスにあり、大切な時間がゆったりと流れていきました。体育の部では、学年の枠を超えて3つの応援団が、団ごとに競技や応援に取り組みました。特に3年生は、団長を中心にリーダーシップを発揮して、1・2年生に大塚高校の伝統を引き継いでくれました。体育科のマスゲーム・普通科女子のダンスも見応えがありました。大塚生全員が見事に繋がった1日でした。

39期生はみんな優しく、相手を思いやる気持ちを持った学年です。そして、普通科・体育科関係なくとても仲良く、様々な学校行事を頑張りました。コロナ禍による制限の中でも、学校のルールを守りながら、様々なことに精一杯チャレンジし、エンジョイし、本校で過ごした3年間で素晴らしい成長を遂げこの日を迎えてくれました。この3年間で経験したことは、将来に亘って貴重な財産になることと思います。

人は結果よりも、そこに至るまでの過程や頑張りを見て感動します。私は、そうした皆さん一人ひとりの営み、そして成長に大きな拍手を送りたいと思います。

このような生徒がたくさん学び、卒業していくこと、それが本校の最大の誇りです。

皆さんは高校卒業後、大学や専門学校に進学した人も、いずれ社会に出て職業につき働くこととなります。

これから皆さんが生きていく世の中は、少子化が急速に進展する中で、人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術が高度化するなど、急速な変化が進んでいます。そこでは、「予測困難な時代」を生き抜く力がこれまで以上に必要とされ、皆さんには、「知識を習得する」のみにとどまらず、多くの情報を集約・精査し、活用する力が求められています。皆さんには時代は変われど、変わらないもの、忘れてはならないものをこれからも大切に育み続けてくれることを願っています。

いよいよ大塚高校を旅立つ時がやってきました。「今の自分を超える旅」に出ます。そこでは成功することも挫折することもあるでしょう。一生懸命努力してもうまくいかない時もあるでしょう。そんなときは、つぎの言葉を思い出してください。

「坂村真民」さんの「希望」という詩です。

漫然と生きているのが
一番いけない
人間何か希望を持たねばならぬ
希望は小さくてもよい
自分独自のものであれば
必ずいつか
それが光ってくる
そして
その人を助けるのだ

結びに、皆さんの前途が健康で幸多いことを心からお祈りして式辞といたします。

令和6年3月1日

大阪府立 大塚 高等学校長 武田 温代